

第85期 中間報告書

平成25年4月1日 ▶ 平成25年9月30日

株式会社朝日工業社



当第2四半期のポイント

受注高 **43,131** 百万円 (前年比**24.0%**増)

売上高 **27,757** 百万円 (前年比**11.8%**増)

営業利益 \triangle **1,132** 百万円 (前年比**904**百万円増)

四半期純利益 \triangle **831** 百万円 (前年比**470**百万円増)

Top Message

トップメッセージ



厳しい経営環境下でも、グループ一丸となって業績回復に全力を挙げて取り組んでまいります。

代表取締役社長 **高須 康有**

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第85期中間報告書をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

期中の市場環境について

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や大胆な金融緩和政策を背景に円高是正が進み、また、株価の回復等から企業業績の改善や個人消費が持ち直し傾向にあり、景気は緩やかに回復しつつあります。一方、海外経済は米国の量的緩和策の縮小観測、欧州経済の回復の遅れや中国をはじめとする新興国の景気減速懸念等、海外景気の下振れが国内景気の先行きに不透明感をもたらしています。

当社グループの関連事業の環境は、設備工事業業につきましては、設備投資は持ち直しの動きがみられ、工事案件は増加傾向にあるものの受注時の価格競争の激しさに変化はなく、依然として厳しい状況で推移しました。精密環境制御機器の製造販売事業につきましては、半導体工場および液晶パネル工場への製造装置の設備投資は、昨年度に比べ回復の傾向にあり、当四半期累計期間における生産および販売は、液晶向けの製造装置は増加いたしました。しかしながら、半導体向けの製造装置は、受注高が低迷したことにより減少しました。

通期の見通しについて

第3四半期以降の見通しにつきましては、日本経済は緩やかな回復傾向が続くと思われませんが、来年4月からの

消費税の引き上げが今後の景気の腰折れとなる懸念もあります。

当社グループの関連事業の環境は、設備工事業業につきましては、設備投資の持ち直しは続くと思われませんが、激しい受注時の価格競争の継続に加え、資材価格の上昇や労務の供給不足が施工面で懸念されます。機器製造販売事業につきましては、上半期同様、液晶向け製造装置の生産および販売は増加の見通ししながら、半導体向け製造装置は減少すると思われします。

株主の皆様へのメッセージ

このような中、設備工事業業においては、利益重視の経営の徹底を図るため選別受注を進めるとともに、目標受注量を確保します。また、施工段階においては厳密な工程管理の徹底、要員の適切な配置や原価低減活動を推進してまいります。機器製造販売事業においては、生産の効率化を進めるとともに製造直接費や間接費の原価低減活動を引き続き推進いたします。厳しい経営環境は今後も続くと思われしますが、グループ一丸となって業績回復に全力を挙げて取り組んでまいります。

最後になりますが、平成25年9月に、当社の機械設備工事の入札に関して独占禁止法違反の疑いがあるとして、公正取引委員会による立ち入り検査を受けました。当社といたしましては、こうした事態を厳粛に受け止め、検査に全面的に協力してまいり所存です。

株主の皆様にはご心配をおかけしたことを心よりお詫び申し上げますとともに、今後とも特段のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

朝日工業社初の常設展示場を開設

当社は、本年7月、東京駅から徒歩6分のところにある京橋環境ステーション内のエコテクカンに、沖ウィンテック株式会社と共同で、当社初の常設展示場『京橋e4XROSS』を開設しました。

『京橋e4XROSS』とは、この場所で、energy, ecology, environment, engineering の4つの“e”が交差して、新しい価値を生み出すという想いを、ASAHIとOKIが共有しているシンボルです。



『京橋e4XROSS』がある京橋環境ステーションは、最先端の環境技術や環境活動の紹介・発信をするとともに、一般の市民や地域の事業者、環境団体、専門家が交流することで緑豊かな東京を創造する環境活動の拠点となっています。

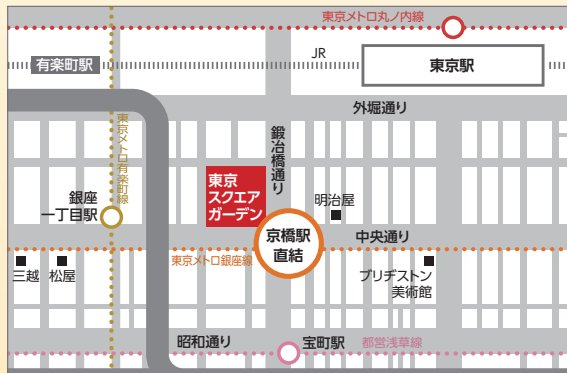
『京橋e4XROSS』では、当社が目指す‘ZEB’（ゼロエネルギービルディング）を実現するためのさまざまな省エネルギー技術と自然エネルギー利用技術の展示をはじめ、マスコミでも報道されている植物栽培施設やスマートオフィス等にかかわる最新の設備技術の動向もご紹介しています。

株主の皆様にもご覧いただきたい展示内容となりますので、是非お立ち寄りください。

京橋e4XROSSの概要

- 所在地** 東京都中央区京橋3-1-1
東京スクエアガーデン6階
京橋環境ステーション「エコテクカン」内
- 開館日時** 10:00~17:00
(土日祝日、年末年始、ビル閉館日を除く)
- 展示内容**
 - 空調二次ポンプ省エネ装置「エコノパイロット™」シリーズ
 - 熱源最適制御システム「ACOS™」
 - 雪利用冷房システム
 - 植物栽培施設
 - エネルギーマネジメントシステム「SEEMS」(沖ウィンテック(株)) 他
- 問合せ先** 朝日工業社本店 省エネ・リニューアブル推進部
Tel. 03-3436-0772

ACCESS [アクセス]



【地下鉄をご利用の場合】

- 東京メトロ銀座線「京橋駅」3番出口直結
- 東京メトロ有楽町線「銀座一丁目駅」7番出口より徒歩2分
- 都営浅草線「宝町駅」A4番出口より徒歩2分

【JRをご利用の場合】

- 「東京駅」八重洲南口より徒歩6分
- 「有楽町駅」京橋口より徒歩6分

復興支援施設の建設に参加

東日本大震災の被災地、福島県双葉郡川内村の復興事業「川内高原農産物栽培工場建設事業」に設備工事業者として参加し、最新の技術と設備を備えた完全閉鎖型農産物の水耕栽培施設を完成させました。

この事業は、「安全・安心な農産物の安定供給によって主産業である農業の再生と地域における雇用拡大、活性化を図る」ことを目的としたもので、本施設は川内村の復興のシンボルとして本年4月に本格稼働しました。



工場全景



野菜栽培室

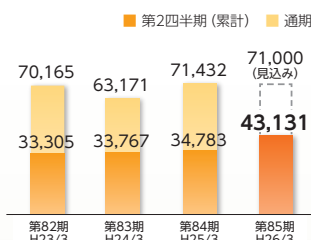


財務ハイライト

単位:百万円

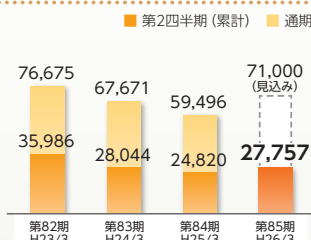
▶ 受注高

43,131 百万円



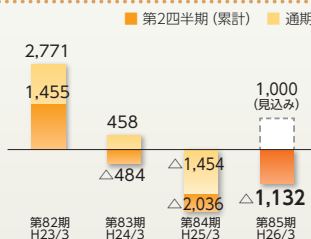
▶ 売上高

27,757 百万円



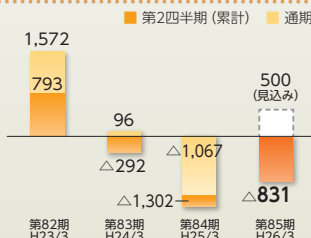
▶ 営業利益

△ 1,132 百万円



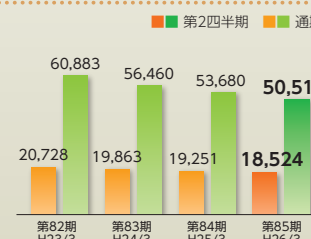
▶ 四半期(当期)純利益

△ 831 百万円



▶ 純資産

18,524 百万円



▶ 総資産

50,510 百万円

連結財務諸表(要約)

貸借対照表

単位:百万円

	当第2四半期末 平成25年9月30日現在	前期末 平成25年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	36,134	40,038
固定資産	14,375	13,642
有形固定資産	4,600	4,642
無形固定資産	316	276
投資その他の資産	9,459	8,722
資産合計	50,510	53,680
(負債の部)		
流動負債	29,644	32,130
固定負債	2,341	2,298
負債合計	31,985	34,428
(純資産の部)		
株主資本	16,907	17,979
資本金	3,857	3,857
資本剰余金	3,721	3,721
利益剰余金	10,067	11,139
自己株式	△ 739	△ 738
その他の包括利益累計額	1,616	1,272
その他有価証券評価差額金	1,591	1,317
為替換算調整勘定	25	△ 45
純資産合計	18,524	19,251
負債純資産合計	50,510	53,680

損益計算書

単位:百万円

	当第2四半期累計 平成25年4月 1日から 平成25年9月30日まで	前年同期 平成24年4月 1日から 平成24年9月30日まで
売上高	27,757	24,820
売上原価	26,470	24,450
売上総利益	1,286	370
販売費及び一般管理費	2,418	2,406
営業利益	△ 1,132	△ 2,036
営業外収益	113	133
営業外費用	33	43
経常利益	△ 1,052	△ 1,945
特別利益	2	17
特別損失	2	15
税金等調整前四半期純利益	△ 1,051	△ 1,943
法人税、住民税及び事業税	70	60
法人税等調整額	△ 290	△ 701
少数株主損益調整前四半期純利益	△ 831	△ 1,302
四半期純利益	△ 831	△ 1,302

キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

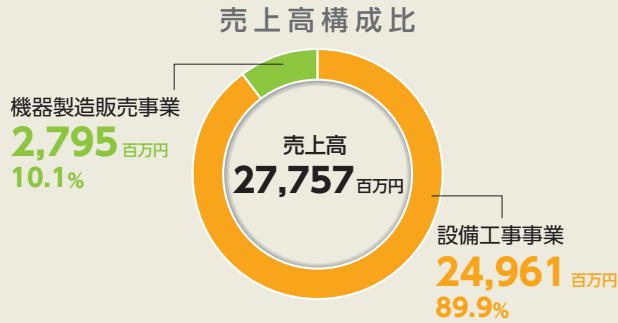
	当第2四半期累計 平成25年4月 1日から 平成25年9月30日まで	前年同期 平成24年4月 1日から 平成24年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	1,381	475
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 30	△ 557
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 416	△ 174
現金及び現金同等物に係る 換算差額	70	36
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	1,004	△ 218
現金及び現金同等物の 期首残高	7,629	6,926
現金及び現金同等物の 四半期末残高	8,634	6,707

財務の詳細内容は、当社ウェブサイトからご確認ください。

朝日工業社

検索

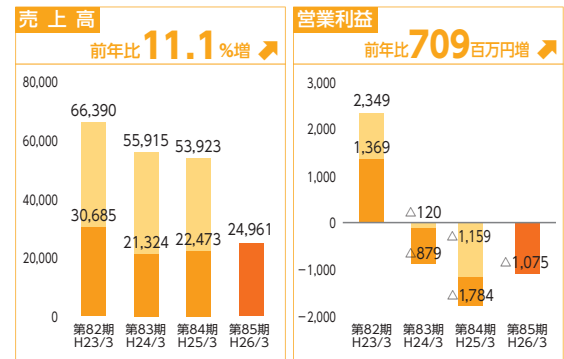
■ セグメント情報



■ 設備工事事業

事業内容：空気調和、給排水衛生、クリーンルーム等の環境整備に関する諸設備の設計、施工および監理

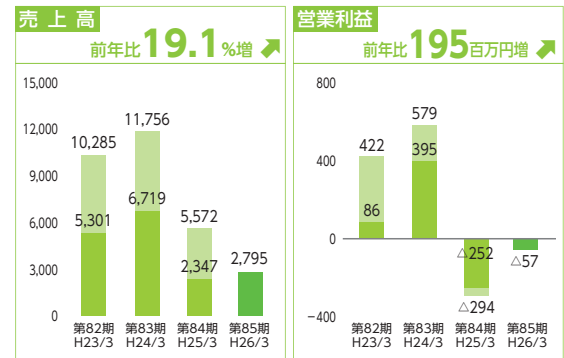
■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位:百万円)



■ 機器製造販売事業

事業内容：半導体および液晶製造装置向け精密環境制御機器の製造販売

■ 第2四半期(累計) ■ 通期 (単位:百万円)



会社の概況

(平成25年9月30日現在)

商号 株式会社朝日工業社
ASAHI KOGYOSHA CO.,LTD.

創業 大正14年4月3日

設立 昭和15年8月8日

資本金 3,857,100千円

代表者 代表取締役社長 高須康有

従業員数 929名(連結)、898名(単体)

事業内容 ■ 設備工事事業
■ 機器製造販売事業

事業所 本社および本店(東京都港区)
大阪支社(大阪市淀川区)
支店8ヶ所、営業所29ヶ所
機器事業部(千葉県船橋市)
技術研究所(千葉県習志野市)

建設業許可 国土交通大臣許可(特-21)第2822号
管工事業、電気工事業、
機械器具設置工事業、建築工事業

国土交通大臣許可(般-21)第2822号
消防施設工事業

連結子会社

(平成25年9月30日現在)

国内 北海道アサヒ冷熱工事株式会社
旭栄興産株式会社

海外 亞太朝日股份有限公司
ASAHI ENGINEERING (MALAYSIA) SDN. BHD.

■ 株主メモ

■ 事業年度 4月1日～翌年3月31日

■ 定時株主総会 毎年6月

■ 基準日 3月31日
定時株主総会 3月31日
期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
その他必要がある場合は予め公告いたします。

■ 株主名簿管理人・特別口座管理機関 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

■ 郵便物送付先 〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

■ 電話お問い合わせ先 0120-288-324 (フリーダイヤル)
※土・日・祝日を除く9:00～17:00

■ 特別口座お取扱店 みずほ信託銀行株式会社
本店および全国各支店
みずほ証券株式会社
本店、全国各支店および営業所

※証券会社に口座をお持ちの場合、未払配当金の支払および支払明細発行以外のお手続は、お取引の証券会社にお申し出ください。
※特別口座では単元未満株式の買取りおよび買増以外の株式売買はできません。
※株券電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券をお持ちの場合は至急上記「電話お問い合わせ先」までご連絡ください。

株式の状況

(平成25年9月30日現在)

発行可能株式総数 78,198千株
発行済株式の総数 34,000千株
株主数 3,433名
大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
朝日工業社共栄会	2,229	6.98
朝日工業社西日本共栄会	2,077	6.50
株式会社みずほ銀行	1,751	5.48
朝日工業社従業員持株会	1,625	5.09
農林中央金庫	1,440	4.50
日本生命保険相互会社	1,410	4.41
高須康有	1,019	3.19
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	481	1.50
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	474	1.48
小野薬品工業株式会社	450	1.40

株式の所有者別分布状況

所有者	株主数	保有株式数	保有比率
個人・その他	3,197名	21,047千株	61.91%
金融機関	30名	8,192千株	24.10%
その他法人	126名	3,619千株	10.64%
外国法人等	53名	958千株	2.81%
金融商品取引業者	27名	184千株	0.54%
計	3,433名	34,000千株	100.00%

